



瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp ://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/

学校だより 5月号
令和5年4月28日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
校長 松永 淳子
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索



同じ場所でふれ合って

校長 松永 淳子

こいのぼりが春風に吹かれ、気持ちよさそうに泳ぐ季節となりました。新しい年度を迎え一ヶ月が過ぎようとしています。子どもたちは新しいクラスにも少しずつ慣れてきているようで、休み時間、ボールを追いかけたり生き物を探したりと友達と声をかけ合いながら楽しそうに過ごしています。教室からは子どもたちのはじける声が校長室まで届いています。

学校だより5月号で各学年からの「～学年目標紹介～」を掲載いたしました。どの学年もそれぞれの子どもの姿に合わせ、友だちとの関わりを大切にお互いのよさを認めあいながら成長し合えるものとなっています。さらに6年生は、小学校生活最後の一年ということを意識しその目指す姿を示しています。校庭の若葉の茂りが、子どもたちの成長と重なり頼もしさを感じています。一年間、子どもたちがどのように成長していくのかとても楽しみです。

さて、コロナ禍で、全校児童が体育館に一堂に会しての集合活動をこの三年間実施いたしておりませんでした。今年度は子どもたちや感染の状況を見極め、少しずつ元の形に戻していきたいと考えております。その一回目として4月19日(水)「1年生を迎える会」を体育館で実施いたしました。1, 2, 6年生と各学年の代表者が体育館に集合し3, 4, 5年生は教室でその様子を視聴しました。顔と顔を合わせ、直接プレゼントを渡したり迎える言葉を伝えたりすることができました。2, 6年生が体育館で歌った校歌のプレゼントはCDから流れてくる音とは違い、元気いっぱいの歌声が体育館中に響き渡り、温かい雰囲気となりました。また、ゲームでは、お互いの様子を感じ確かめながら進めている様子が見て取れました。子どもたち同士が同じ場所で同じ時間を過ごすことのよさを改めて感じる事ができたシーンでした。

4月24日(月)には、登校を見守ってくださっている「守る会」の方々の紹介を朝会で行いました。5, 6年生が瀬戸ヶ谷小学校の児童代表として体育館に集合し、1年生から4年生までは教室でその様子を視聴しました。この三年間代表の方1名をお招きしての会でしたので、守る会の皆さんの顔を直接拝見し、紹介ができたことで、子どもたちは多くの方々が自分たちの安全を見守ってくださっていることに気づくことができました。また、挨拶をすることの大切さを感じ、感謝の気持ちを直接伝えることもできました。これから一年間、通学途中で子どもたちと守る会の方々との間に新たな交流が生まれることでしょう。

学校生活の学びの一つとして、社会性を育むことがあげられます。子どもたちは「人と人」がふれ合う活動を通して、その社会性を自然と学び取っていきます。自分と相手の思いや考え方の同じ所や違う所に気付いたり、相手を思う気持ちや優しさが育ったりします。また自分の考えを深めたり広めたりすることもできるようにもなります。異学年や地域の方々など関わられたことで、そのためのよいスタートができたことが何よりうれしいです。

地域の皆様、保護者の皆様、子どもたちの成長や安全のために今年度もご協力いただけますようお願い申し上げます。

